

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 鬼頭茂成 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 岡村隆徳 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1396回例会

家族月間

平成24年
12月20日(木)

家族忘年会

於名古屋東急ホテル

会員 64名



出席計算数

60名中54名出席
出席率90.00%
前々回出席率88.33%

例会プログラム

米山記念奨学生挨拶

受入青少年交換学生挨拶

寄付金贈呈

・東海交通遺児を励ます会

大原新世代奉仕委員長

・受入青少年交換学生見送り

丹下職業奉仕委員長

・節分例会

家族忘年会

ゲスト

元米山記念奨学生

シラルルアンチャイ

グンティダー(グレイス)さん

米山記念奨学生

受入青少年交換学生 周いさん

受入青少年交換学生 ショジーナ・グレイス・バスケル

受入青少年交換学生

キャサリン・ワームス

オオスシンガーズ指導

井原 義則先生

オオスシンガーズ指導

岡戸 弘美先生

出席者

会員 54名

ご家族52名(うち子供16名)

ゲスト 6名 事務局 3名

計115名

ニコボックス

ご家族の皆様忘年会を楽しんで下さい。親睦活動委員会の皆さんありがとうございます。鬼頭 茂成
小笠原和俊・青木 靖高
渡辺 観永・丹下 富博
杉浦 令淑・佐藤 彰

親睦活動委員の皆さんありがとうございます。吉田 隆彦
親睦活動委員の皆さんおつかれ様です。前田 隆久・春日井和良
川畑 博敬・大原 敏正
楽しい忘年会です。尾上 昇

高木 政義・木村 光徳
大原 俊博・岡村 隆徳
田崎 雅三・堀江 英弥
飯田 昭夫・横井 衛

本日はお世話になります！ 岡部 快圓
親睦活動委員会の皆様ありがとうございます。岩崎 征一

近藤宏一郎・杉本 忠夫
親睦活動委員会様ご苦労様です。柴岡 正将・山口 正孝

今年一年ありがとうございました。林 順治
妻の誕生日です。小笠原和俊
今晩は楽しんでください。一同よろしくお祈りします。

親睦活動委員会

会長挨拶

会員 鬼頭 茂成



皆さんこんにちは。今日は家族忘年会です。12月はRCの家族月間の月です。現在名古屋大須RCには会員が64名在籍しています。この会員が奉仕活動出来るのは、家族の皆さんのご理解とご協力があってのことです。今日はご家族の皆様をお迎えして、親睦活動委員会が趣向を凝らした忘年会を企画しています。最後までごゆっくりと楽しんでください。

今年度の奉仕活動を述べさせていただきます。

最初に、当クラブが継続して行っている活動が青少年交換留学生です。今年の1月20日にニュージ

ランドからジーナが来日しました。愛知高校にお世話になり現在2年生で、学校から永平寺や北海道への修学旅行などいろいろ行事に参加しました。そしてこの1月10日に帰国することに決まっています。また、8月21日にはアメリカからケイティが来日しました。現在愛知淑徳高校の2年生です。この11月には2人とも、ロータリーのツアーで、広島、大阪、京都、奈良に研修旅行をしました。派遣学生は、幹事の岡村さんの御嬢さん可奈子さんが、8月7日からアメリカの6980地区オーランドに留学しています。また、来年の候補生として、渡辺観永さんの次女瑞加さんがフランスへ、そして、林順治さんの長男拓弥(たくみ)君がフィンランドに留学することが決まっています。来年度も2人派遣しますので、受け入れも2人となります。会員のご家族にはまたホストファミリーのお引き受けをお願いすることになります。すがよろしくお祈りします。

9月15日には熱田区の雲心寺で幼児を対象にしたふれあい交通安全教室を開催しました。10月4日には老人介護施設「ゆつゆつ倶楽部」としおを慰問しました。会員の小澤さんのハモンドオルガンとポコ・ア・ポコの合唱で奉仕活動をしました。11月10日はYMCAのチャリティランに参加し

ました。そして11月21日にハワイ例会を行い、ハワイで奉仕活動をしてきました。

年を明けますと、恒例となつて
います大須観音での節分例会を2
月3日に行います。今年では中部名
古屋みらいRCと、渥美RCも参
加しての合同例会となります。日
曜日ですので、ご家族の皆様も是
非ご参加くださることを願つてお
ります。貴主の岡部快圓さんには
いつも大変お世話になっていま
す、今回はさらに人数も増え、ご
迷惑をおかけしますがよろしくお
願います。

そして、3月2日が家族旅行と
なつています。渥美の花祭りに出
かけます。渥美RCが育てた河津
桜と菜の花の祭りです。これも
日比野親睦活動委員長が綿密な計
画を立てていますので、ご家族の
皆様是非お出かけください。そし
て、5月9日は例会変更をして名
古屋市民会館中ホールで、第3回
となりまず東日本大震災支援のチ
ヤリティコンサートを行います。
こちらでもご家族の皆様お出かけ
くださるようお願いいたします。
いろいろ申し上げましたが、重
ねて申し上げます。ご家族のご協
力で意義のある奉仕活動が行えて
います。心から感謝を致していま
す。今日は最後まで、楽しんでく
ださい。

親睦活動委員長挨拶

親睦活動委員長 日比野富士男



当日は、会員、家族の方、ゲスト
の方含め総勢百十五名の出席を頂
き、盛況に開催出来ました事、厚
く御礼申し上げます。

オオシンガーズの熱唱で始ま
り、食事又持込みのお酒とマジッ
ク・イリュージョンで楽しんでい
ただけましたでしょうか？大抽選
会ではご期待通りの物が当たりま
したでしょうか？予定より時間が
延長してしまいました事、お詫び
申し上げます。

また、岡部快圓さんの乾杯の発
声、草野勝彦さんの中締め、誠に
ありがとうございました。

家族忘年会

家族忘年会

オオシンガーズ演奏
演奏楽曲：
「ふるさとの四季」より

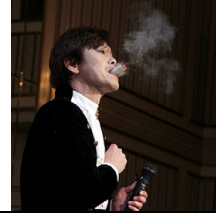


乾杯
岡部快圓パストガバ
ナーより乾杯の挨拶

ケネティ松浦が魅せる
イリュージョン



- ・バスケットイリュージョン
- ・ギロチンイリュージョン
- ・ジグザグイリュージョン



高校生以下の全員へステキなプレゼントが贈られました！



プレゼントタイム

～全ての会員・家族の皆様に
何かが当たる！～
一等の旅行券をはじめ、話題の
Nexus7、お正月用「数の子」など、
豪華商品が景品として並びました。

プレゼントタイム

中締め
パストガバナー補佐
草野 勝彦さん



「東海交通遣児を励ます会」へ

寄付金の贈呈

当クラブ会員より集められた寄付金が、財団法人東海交通遣児を励ます会会長小笠原和俊さんへ手渡されました。



中日新聞 年末助け合い運動へ
寄付金の贈呈



12月19日



(水)クラブ会員より集められた寄付金20万円が、中

日新聞社会事業団へ手渡されました。募金の一部は、対象児童・生徒に「お年玉」として贈られたり、各種福祉事業に活用されるそうです。

愛知高校士曜講座

12月15日(土)留学生の発表

新世代奉仕委員長 大原 敏正

12月15日(土)午前10時より愛知高等学校タムマチャクラブホールにて、当地区留学生による口演会が開かれました。当日はあいにくの雨にも関わらず80名を超える参加者がありました。

愛知高校鈴木副校長と当会鬼頭会長による挨拶の後、留学生9名による口演が始まりました。1週間前の予演会では半数が日本語での発表に自信がなく、英語による発表でしたがROTEXによる支援やその後の彼らの努力で、ほとんどが日本語が一部日本語による発表でした。

慈奈は日本滞在の1年間の思い出を感謝の言葉と共にPCを使い述べ、圭里は母親が交換留学生で日本に来ていたので、子どもの頃からよく日本の話を聞き日本好きになったこと、車のドアミラー

が折り畳まれる事に驚き、優しさや心遣い、きめ細やかさなど、とにかく日本の何もかもが好き。他



第1397回例会

の学生も日本人は制服を着て型にはまっているが規律や約束を守り、お互いを尊重し合い、他人を信頼する信義を重んじる点で、自分の自由は制限されている気はするが安心して暮らしていけるなど、我々日本人が当たり前に思い、普段余り気にかけていない事に逆に気づかされました。

これらは今の世界に必要な考え方、全て今までの日本にあり、私たちや日本の若者たち、留学生が帰国後この事を発信しなければならぬと感じました。

彼らは様々な視点から自国と日本の違いを見つけ、驚きと感激を述べてくれ、皆ますます日本が好きになったようです。当日は鬼頭茂成会長を始め、岡部快圓ハストガバナーなど多くのクラブ会員にもご参観頂き、ありがとうございました。

家族月間

みそか例会

平成24年

12月27日(木)

於 名士白屋入須RC事務局

出席計算数

64名中64名出席

出席率100.00%

前々回出席率81.36%



ニコソックス

今年一年お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

- 鬼頭 茂成・木村 光徳
- 尾上 昇・川畑 博敬
- 堀江 英弥・佐藤 彰
- 渡辺 観永・松本 哲朗
- 一年間ありがとうございました。
- 岡村 隆徳・岩崎 征一
- 川口 小折・桑山 光俊
- 一年間お世話になりました。
- 柴岡 正将・小野 定男
- 吉田 明夫・高木 政義
- 日比野富士男・宇野 史仁
- 良いお年を！ 近藤宏一郎
- 酒井 修・神野 邦利
- 前田 隆久・丹下 富博
- 良いお年をお迎えください。
- 横井 衛・浅井 隆宣
- 今年一年ありがとうございました。
- 吉田 隆彦・田崎 雅三
- 伊藤 与則・杉浦 令淑
- 来年もよろしくお願ひ致します。
- 白戸 泉・飯田 昭夫
- 小澤 幸男・杉本 英夫
- 来年2013年も良い年であります様に！！ 萩葉 賢一
- 今年もいい年でした。来年はもっといい年に成るようがんばります。
- 山口 正孝
- 一年ありがとうございました。来年も良い年になりますように！！ 近藤 明美

苦しい年を忘れ良い新年を迎えましょう。

浅野 彰

岡村幹事、半年間お疲れ様でした。今年一年ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

出口 忍



クラブ奉仕委員会より、伏繫商店（鬼頭会長）ののし餅、雪月花（川口さん）の正月花が手渡されました。

国際ロータリー・ニュース

2012年12月13日

ベルリンで平和フォーラムが開催
11月30日から3日間、ドイツのベルリンでロータリー世界平和フォーラムが開催されました。25年前に開かれたロータリーのミュンヘン国際大会以来となる、ドイツ

ツでの大規模なイベントに、ロータリアンや地域のリーダーのほか、インターアクター、青少年交換学生、RYLA参加者など、各国から1,800名の参加者が集まりました。1月11～27日にはホルル（米国ハワイ）、5月17～18日には広島で世界平和フォーラムが開催されます。ホノルルではノーベル平和賞受賞者のアウンサン・スーチーさんによる基調講演が予定されています。

ベルリンでの平和宣言

「国境のない平和」をテーマとしたベルリンでの平和フォーラムで、「人は誰でも、暴力や迫害、不平等や不条理に苦しむことなく平和に暮らす権利をもっています」という一文で始まる平和宣言が発表されました。ベルリン・ホルル・広島という3つの平和フォーラム開催地は、第二次世界大戦で大きな被害を受けた都市であることから、田中作次RI会長によって選ばれました。この3都市は今では平和推進を象徴する都市となつていきます。

「私は、戦後直後の日本で育つた最初の世代ですから、平和と豊かな生活のありがたみを身にしみて感じます」と田中会長、「平和に向けた活動は、生涯の活動です。ロータリアンは、世界中の34,000のクラブを通じて、きれいな水を提供し、保健と教育を改善し、最も苦しい環境に置かれた人々に希望をもたらしながら平和構築に貢献しています」

ロータリー・コメント

「ロータリアンなら誰しも、ロータリーでの特別な経験がある」と田中会長。会場では、シニアリーダーのロータリー体験談が集められたエッセイ集、『My Rotarian Moment』が、心に残るロータリーの体験が、田中会長の署名入りで販売されました。売り上げはロータリー財団に寄付されます。

「平和構築は、財団の使命を形づくる重要な要素」であると述べるウィルフレッド・ウィルキンソン財団管理委員長は、ポリオ撲滅のために文化、宗教、言語の壁を越えて協力するロータリーの結束を強調し、敵対する者同士がポリオ撲滅という共通の目的のために協力し、予防接種の間だけ停戦する「静寂の日」を実現することができると述べました。

より平穏な社会へ

ロータリーの活動は、平和を直接の目的としていなくても



平穏な社会づくりに貢献しているとジョン・ヒューコ事務総長は述べます。「保健の改善や識字率向上といった支援の一つ一つが、長期的に平和をもたらす強力な要素となります」

平和フォーラムでは、5名の元ロータリー平和フェローがパネリストとして参加しました。ロータリアンからの大きな支援を受けた者として、今度はロータリーの力になりたいと述べるのは、ドイツ出身の元平和フェロー、ブリジット・ヴォン・メスリングさんです。また、ドイツのロータリーアクト委員会が委員長を務めた経験のあるコンスタンス・マリア・アベンドロスさんは、新世代の観点から平和に関するスピーチを行いました。

平和プロジェクトの展示

会場では、100を超える平和プロジェクトの展示が行われ、その中から選ばれた2つのプロジェクトに田中会長から賞が贈られました。また、平和フォーラムに合わせて、世界各地の国際共同委員会（ICC）による会合も開かれ、さらに効果的にロータリー財団を支援する方法について話し合いが行われました。

ラジエンドラ・スーパー元RI会長は、10年前の創設以来、平和と紛争解決の教育に力を注いできたロータリー平和センターについて

て言及し、世界各地から選ばれたフェローに高いレベルの教育を提供することで、世界の各地域社会で活躍する平和リーダーを育成できる」と説明しました。「平和フェローは、寛容と協力の精神を育て、世界平和と理解の推進者となります」

ロータリーはオーストラリア、英国、日本、スウェーデン、米国にある平和センターで平和分野の修士号を取得するプログラムと、チュラロンコン大学（タイ）での3カ月間の専門修了証取得プログラムを提供しています。

（記事：Insa Feye
Arnold R. Grahl）

詳細はこちらからご確認ください。
『国際ロータリー』日本語HP
<http://www.rotary.org/ja/>
『国際ロータリー』

ニュース日本語HP
<http://www.rotary.org/ja/MEDIAANDNEWS/NEWS/>

1月17日（木）例会の案内
年男年頭所見

広報委員会
近藤宏一郎・林 富徳
杉浦 令淑・青木 靖高
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。